

英語	一般選抜入試(前期日程) 世界史(1月29日)	
	世界史	
	解答範囲は、解答番号 1 から 40 までです。	
日本史	I 次の文(1)～(3)を読み、下の問い(問1～問13)に答えなさい。	
	(1) ユーラシア大陸の東部の長江流域では、気候は温暖湿潤で前7000年～前6000年ごろには稲作がおこったと考えられ、河川や湖沼も多い水運が活発な世界であった。その北側に広がる黄河中・下流域では、雨量が比較的少ない乾燥した地域だが、肥沃な黄土地帯で畑作農耕がはじまった。そこでは治水が必要不可欠なこともあり、都市や権力を <u>うみだすことになった。</u> 黄河流域の都市(邑)には、城郭を備え、文字や高度な金属加工技術をもち、宗教的な権威によって、他の城郭都市をしたがえる有力なものがあらわれた。やがて紀元前11世紀ごろ、新しい政権が中心となり、 <u>邑の連合</u> を形成した。	
	問1 下線部③について。長江流域の遺跡もしくはそれにもとづく文化の名として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。	
政治・経済	解答番号 1	
	① 半坡 ② 城子崖 ③ 河姆渡 ④ 二里头 ⑤ 仰韶	
	問2 下線部⑥について。前1600年ごろ黄河流域に成立した政治権力の一つは殷とも呼ばれました。殷に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。	
数学(文系型)	解答番号 2	
	① 甲骨文字は卜辞とも呼ばれる。 ② 遺跡の一つに鄭州商城がある。 ③ 晋の文公が覇者(盟主)となり活躍した。 ④ 複雑な文様をもつ青銅器を祭祀にもちいた。	
	数学(理系型)	
物理	問5 下線部⑨について。春秋戦国時代の思想・文化に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 5	
	① 儒家には、孔子ののちに孟子が出た。 ② 法家では、商鞅が活躍し、のちに李斯があらわれた。 ③ 道家には、老子ののちに莊子があらわれた。 ④ 兵家では、呉子が活躍し、のちに墨子があらわれた。	
化学	問6 下線部⑦について。戦国時代の貨幣に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 6	
	① 刀貨(刀銭)は、斉、燕、趙などで使われた。 ② 布貨(布銭)は、韓、魏、趙などで流通した。 ③ 蟻鼻銭は、楚で使われた。 ④ 五銖銭は、秦で流通した。	
生物	(3) 世襲身分にかわって、個人の能力が重視される時代になり、優れた人材を、出身にかかわらずに登用して強国化に成功した諸国の中から秦があらわれた。秦は、孝公の時代から法家政治を採用して、支配を強化し、戦争などにより領域を拡大し、のちに始皇帝の時代には天下を統一した。しかし、征服された諸国では、伝統ある文化や社会体制を急激に変化することへの反発が激しくなり、ついに反乱がおこり、秦は滅亡した。	
	秦にかわって政権を握った将軍は、名門の出身でもあり、統一前の古い諸侯勢力を復活させる方針をとったので、再統一を目指す勢力と、天下の争覇戦を行なった。その戦いに勝利し、漢王朝をたてた農民出身の君主は、秦の皇帝政治を継承し、官僚と法制による政権の樹立を志向した。やがて数世代のちの皇帝は、対外的には東アジアの諸地域を軍事的に制圧し、国内では、その軍事費をまかなうために諸政策を実施して、国家収入の増加をはかった。	
	一方、この時代の地域社会では、有力な一族による大土地所有が進み、豪族が地	
正解・正解例	問3 下線部⑧について。この連合の長となった大邑を周と呼びます。周に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 3	
	① 東周の都は黄河中流域の洛邑である。 ② 西周の都は渭水流域の鎬京である。 ③ 天命をうけた天子を自称した。 ④ 洛邑から鎬京に遷都した。	
国語	(2) 黄河流域にあった都市(邑)の連合では、君主が、有力者を世襲の諸侯に封建して領土を分与した。さらに諸侯はその家臣にも領土を再分与して、世襲身分を形成していた。しかし農業生産力が向上し、経済活動も以前より活発化すると、戦争が激化したこともあり、社会体制は大きく変化して、連合の君主や諸侯の政治権力を不安定にした。やがて新しい思想の発展もてつだって、有力諸侯は富国強兵策を実施し、独自の貨幣を流通させるなど、みずからの独立性を高めた。そうした強国がそれぞれしだいに周囲をしたがえて勢力を拡大したので、連合の君主の権威は軽視されるにいたった。	
	問4 下線部④について。戦国時代の諸侯国とその都市の組み合わせとして誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 4	
	① 魏 ― 安邑 ② 楚 ― 郢 ③ 斉 ― 咸陽 ④ 趙 ― 邯鄲 ⑤ 燕 ― 薊	
	域社会に勢力をひろげ、王朝の権力は徐々に弱くなっていった。文化の面では、その後の中国の代名詞となる時代を作った。	
	問7 下線部⑩について。この時代に外交術を駆使して秦でも活躍した縦横家の人物として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 7	
	① 荀子 ② 鄒衍 ③ 張儀 ④ 公孫竜 ⑤ 屈原	
	問8 下線部⑪について。始皇帝に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 8	
	① 人民に田租・人頭税・労役・兵役を課した。 ② 医薬、占い、農業関係以外の民間の書物を焼いた。 ③ 中国の南北をつなぐ大運河を整備した。 ④ 郡・県には中央から官僚を派遣した。	
	問9 下線部⑫について。秦にかわって政権を握った、名門出身の将軍として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 9	
	① 張騫 ② 呉広 ③ 陳勝 ④ 項羽 ⑤ 劉邦	
	問10 下線部⑬について。漢王朝の全盛期に、東アジア諸地域を制圧した武帝に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 10	
	① 呉楚七国の乱を鎮圧した。 ② フェルガナ地方の大宛を破った。 ③ 匈奴をたびたび攻撃して退けた。 ④ ベトナムに日南郡を置いた。	

問11 下線部⑥について。戦国時代から漢代における社会に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 11

- ① 自作農（小農民）は家族単位で小規模な農業を営んだ。
- ② 治水や灌漑の事業がとどこおり、農耕地が荒廃し、飢饉があいついだ。
- ③ 困窮した農民たちは白蓮教などの宗教結社に集結した。
- ④ 華北を中心に鉄製農具や牛耕がひろまった。

問12 下線部①について。漢代の政治に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 12

- ① 皇帝側近の外戚や宦官が権力を握った。
- ② 高官や豪族たちが私兵を蓄えた。
- ③ 地方長官の推薦により官吏を選任する郷举里選をおこなった。
- ④ 各地に多くの寺院を建て仏教を保護した。

問13 下線部④について。漢代の文化に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 13

- ① 儒学では、董仲舒があらわれた。
- ② 詩では、謝靈運が名高い。
- ③ 五経に博士を立てた。
- ④ 『史記』が紀伝体であらわされた。

その後も題材としてのファウストは多くの芸術家の創作意欲を刺激した。地獄落ちのモチーフは、モーツァルトが『ドン=ジョバンニ』としてオペラ化したスペインのドン=ファン伝説にも通ずるが、19世紀の詩人グラッペはこの二つを取り込んだ劇作『ドン=ファンとファウスト』を発表した。同時代の詩人ハイネにも、『ファウスト』構想のスケッチがある。20世紀に入るとシュベングラ―は、科学技術の飛躍的進歩が自然環境および社会に変革をもたらし、人々の価値観に大きな影響をあたえている状況を受け、自らの欲望充足のために人類が生み出した機械技術を「ファウスト的」と形容した。

ナチスの政権掌握後アメリカに亡命した作家トーマス=マンは『ファウスト博士』と題する長編小説を世に問うた。これはファウスト伝説のみならず哲学者ニーチェの生涯、およびナチス独裁下にあったドイツの運命とも重ね合わせ、政治に疎い哲学者と音楽家の国ドイツが、ナチスという悪魔と手を結んだがゆえに世界を震撼させる怪物国家へと変貌、没落への道を辿っている、という同時代解釈を含んだ物語であった。二つの世界大戦を経験したマンにおいて、ファウスト像は再び否定的なものとなったのである。

問1 空欄 ア は「疾風怒濤」の思潮を代表する詩人として、小説『若きウェルテルの悩み』でも知られる。空欄 ア に入れるのに適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 14

- ① シラー
- ② バルザック
- ③ ヴァーグナー
- ④ トルストイ
- ⑤ ゲーテ

Ⅱ 次の文を読み、下の問い（問1～問13）に答えなさい。

『ファウスト』といえば、1749年に生まれ1832年に亡くなった詩人 ア の代表作として知られるが、主人公ファウスト博士にまつわるストーリーはドイツに中世から伝わる伝説である。口承や民衆本、旅回りの劇団による上演、人形芝居といった形で伝えられたこのファウスト伝説に取材し、自らの体験、空想、思想を盛り込んで新たに造形したのが ア の劇詩『ファウスト』なのだ。そもそもファウストとは15～16世紀に実在した人物だが、この人に関する伝承の真偽は定かでない。天文学者、魔術師、占い師、偽医師として各地を遍歴、怪しげな魔術や錬金術によって人々から金品を巻き上げる一方、賭けで大きな損失をしたともいわれる。ヴィッテンベルクに住んだことがあり、マルティン=ルターと面識があったようだが、そのルターは彼を、高慢ききな野心家で悪魔のような奴、と罵ったと伝えられる。同郷の宗教改革者メランヒトンには彼に対し、魔術から手を引かなければ不幸な最期を迎えるだろうと忠告した。カール5世がイタリア戦争の勝敗を彼に占わせたという話もある。実在のファウストは、16世紀半ばに南西ドイツのブライスガウで死んだとされるが、当時、その死は凄惨なものであったと噂された。

ファウスト博士の伝説は1587年、フランクフルトの出版者シュピーースの手で初めて本にまとめられ、その後、いくつかの異なる版がいわゆるファウスト「民衆本」として上梓された。シュピーース版はすぐに英訳され、エリザベス1世時代のイギリスで、シェークスピアと同年生まれの詩人マローウの目にとまる。こうしてマローウの劇作『フォースタス博士の悲劇的物語』（1588年）が書かれた。民衆本とマローウの作に共通する大まかな筋は次のとおりである。大学で神学をおさめた学者ファウストは、あくなき認識と体験への渴望から魔術に手を染め、悪魔と契約するに至る。24年間は自然界および人間界の様々な場所を訪れ、あらゆる認識と享楽を約束されるが、契約期間が終わるとともに魂を悪魔に奪われ地獄に落ちる、というものだ。ドイツの民衆本は主人公の運命をキリスト教的教訓話として否定的に描いたが、マローウにおいて知恵の探究者ファウストは共感的に描かれ、啓蒙の時代を経た ア においては、真理を求め弛まぬ努力を続ける人間の典型として、ファウストの魂は救われ、天国にのぼるという結末になった。

問2 下線部②について。マルティン=ルターに関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 15

- ① ミュンツァーらが率いる農民一揆の弾圧を主張した。
- ② 『新約聖書』をドイツ語に翻訳した。
- ③ 贖宥状に関する「九十五カ条の論題」を発表した。
- ④ 聖職者の腐敗を批判し、妻帯禁止を主張した。

問3 下線部⑤について。宗教改革に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 16

- ① プロテスタントとは「抗議する人」の意である。
- ② ルター派はイエズス会を設立し、ヨーロッパ外での布教にも努めた。
- ③ イギリスでは国王ヘンリ8世が宗教改革を主導した。
- ④ カルヴァンは長老と牧師による教会運営制度を確立した。

問4 下線部③について。カール5世に関する記述として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号 17

- ① ガリレイを帝国議会に召喚、地動説撤回を求めた。
- ② 彼と彼の弟で、スペインとオーストリアの支配権を分けあった。
- ③ 金印勅書を出し、聖俗の七選帝侯による皇帝選挙制を定めた。
- ④ アウクスブルクの宗教和議でルター派と妥協した。

英 語	一般選抜入試(前期日程) 世界史(1月29日)	
	問5 下線部④について。イタリア戦争に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。	問8 下線部⑥について。啓蒙の時代に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。
	解答番号 18	解答番号 21
	① フランス軍のイタリア侵入が発端となった。 ② カトー＝カンブレジ条約締結により終わった。 ③ ハプスブルク家とヴァロア家がヨーロッパの覇権を争った。 ④ イタリア諸都市やローマ教皇は中立を貫いた。	① 『哲学書簡』の著者ヴォルテールはフランス社会の後進性を批判した。 ② ヨーゼフ2世は農奴解放など、上からの改革を行なった。 ③ 『社会契約論』を著したルソーはフランス革命に影響を与えた。 ④ 合理主義を重んずる啓蒙専制君主らは信教の自由の不寛容(宗教的不寛容)だった。
	問6 下線部⑤について。エリザベス1世に関する記述として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。	問9 下線部⑦について。モーツァルトは18世紀後半に活躍した作曲家であるが、宗教改革から18世紀末までの芸術文化に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。
日本史	解答番号 19	解答番号 22
	① スペイン皇太子(のちのフェリペ2世)と結婚した。 ② テューダー朝最後の国王であった。 ③ 首長法(国王至上法)を定め、イギリス国教会を成立させた。 ④ イングランドとスコットランドの王を兼ねた。	① 「バロック」とは建築・美術・文学・音楽などにまたがる様式である。 ② ロンドンやパリにはコーヒーハウスやカフェが数多く生まれた。 ③ ポツダムのサンスーシ宮殿はロココ様式の代表的建築である。 ④ チョーサーの『ドン=キホーテ』は最初の近代小説とされる。
	問7 下線部④について。シェークスピアの著作として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。	問10 下線部①ついて。ドイツの詩人ハイネはユダヤ系であり、パリに移住した。ユダヤ人に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。
	解答番号 20	解答番号 23
	① 『失楽園』 ② 『神曲』 ③ 『オイディプス王』 ④ 『人形の家』 ⑤ 『ハムレット』	① ユダヤ人独自の国家を建設しようとする運動をシオニズムと呼ぶ。 ② フランスで冤罪の犠牲となったドレフェスはユダヤ系であった。 ③ ユダヤ人はキリスト殺しや高利貸しのイメージにより迫害された。 ④ ロマ(ジプシー)もユダヤ人であり、ナチスにより組織的に殺害された。
世界史		
政治・経済		
数(文系型)学		
数(理系型)学		
物理	問11 下線部①ついて。トーマス＝マンは北ドイツの町リューベック出身で、リューベックを舞台とした小説でも知られる。リューベックに関する記述として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。	Ⅲ 次の文を読み、下の問い(問1～問11)に答えなさい。
	解答番号 24	
	① カルマル同盟の盟主であった。 ② 中世にはバルト海貿易で繁栄した。 ③ 現在ポーランド領でグダンスク(グダニスク)と呼ばれる。 ④ この町のフッガー家は金融業により皇帝の地位をも左右した。	ヒマラヤ山脈西部に位置するカシミールは、「地上の楽園」とも称され、自然豊かな美しい風景で知られる。しかしその一方で、この地域はヒンドゥー教とイスラーム教の対立を背景とする、インドとパキスタンとの武力衝突の舞台ともなってきた。 かつて、カシミールにはヒンドゥー王朝が存在していたが、14世紀末以降に大きくイスラーム化が進展した。そして、16世紀にはカシミールはムガル帝国の領土となる。ムガル帝国では、両宗教の融和政策が取られ、アはヒンドゥー教徒に対する人頭税を廃止した。また、インドの伝統文化とイスラーム文化が融合したインド＝イスラーム文化が開いた。しかし、イスラーム教に深く帰依する王の登場によって、ヒンドゥー教徒の反発を招いた。こうしたなか、ムガル帝国の各地で農民反乱が生じ、各地の地方勢力が台頭した。そして、北西インドではシク教徒による反乱が起こり、カシミールはシク王国の支配下となった。 その後、インドの植民地化を進めたイギリスが、カシミールに進出することとなる。19世紀、イギリスはインド全域を支配圏とし、直轄支配地のほか、インド各地の藩王国を統治した。そのような状況の中、カシミールにはヒンドゥー教徒の藩王が治めるカシミール藩王国が成立した。なお、カシミール藩王国はインド大反乱が起こった際には、イギリスに協力した。 20世紀に入り、インドはイギリスから独立することとなる。国民会議派は一つの国家としての独立をめざしたが、二つの国として独立しようとする全インド＝ムスリム連盟と対立し、結果としてヒンドゥー教徒が多数を占めるインドと、イスラーム教徒が多数を占めるパキスタンとに分離独立することとなった。この独立に際して、カシミール藩王国の藩王はインドに帰属することを決定した。しかし、藩王がヒンドゥー教徒である一方で、住民の大多数がイスラーム教徒であったため、反発が起こり紛争となった。そして、現在でも紛争の舞台となっているのである。
	問12 下線部⑥ついて。ニーチェに関する記述として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 25	
	① 『種の起源』を著し、進化論を唱えた。 ② 「われ思う、ゆえにわれあり」の命題を発見した。 ③ 『西洋の没落』を著し、文明の根本を問い直した。 ④ 「神は死んだ」という彼の言葉はよく紹介される。	
化学	問13 下線部①について。ナチス政権に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。	
	解答番号 26	
	① ナチスは選挙で第一党に躍進し、政権獲得に成功した。 ② ナチスはムッソリーニのファシズムに学んだ。 ③ ナチス＝ドイツのオーストリア侵攻が第二次世界大戦のはじまりである。 ④ ナチス＝ドイツはイタリア半島に軍を展開した。	
生物		
正解・正解例 講評		
国語		

問1 下線部④について。ムガル帝国に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① アグラを首都としたことがある。
② パーニーパットの戦いに勝利して、帝国の基礎を築いた。
③ 官僚制度としてマンサプダール制を導入した。
④ ムガルとは「インド」を語源とする。

問2 空欄 に入れるのに適当なものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① アウラングゼーブ ② アクバル ③ チャンドラグプタ2世
④ シャー=ジャハーン ⑤ パーブル

問3 下線部⑤について。インド=イスラーム文化の産物として正しいものを、次の中から三つ選び解答番号29の欄を使用し、三つの番号をマークしなさい。

解答番号

- ① ムガル絵画 ② ゼロの概念 ③ ウルドゥー語
④ タージ=マハル ⑤ ボロブドゥール ⑥ 『シャクンタラー』

問4 下線部③について。ムガル帝国の時代に台頭した地方勢力に関する次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- X デカン高原でイスラーム国家であるマラーター王国が成立した。
Y 南インドではヒンドゥー教国のマイソール王国が成立した。

- ① X=正 Y=正 ② X=正 Y=誤
③ X=誤 Y=正 ④ X=誤 Y=誤

(イ) イギリス東インド会社の拠点の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

①	カルカット	マドラス
②	カルカット	ボンディシエリ
③	シャルデルナゴル	ボンディシエリ
④	シャルデルナゴル	カルカット
⑤	マドラス	シャルデルナゴル
⑥	マドラス	ボンディシエリ

(ウ) イギリスによるインドの植民地化に関する次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- X ベンガル管区では、ザミンダリー制が実施された。
Y 南部などでは、農民に土地保有権を与えて徴税するライヤットワリー制が実施された。

- ① X=正 Y=正 ② X=正 Y=誤
③ X=誤 Y=正 ④ X=誤 Y=誤

問5 下線部④について。シク教の開祖とその教えの組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① ナーガールジュナ — 偶像崇拝を肯定した
② ナーガールジュナ — カースト制度による差別を否定した
③ カピール — 偶像崇拝を肯定した
④ カピール — カースト制度による差別を否定した
⑤ ナーナク — 偶像崇拝を肯定した
⑥ ナーナク — カースト制度による差別を否定した

問6 下線部⑤について。イギリスによるインドの植民地化に関して、次の問い(ア)～(ウ)に答えなさい。

(ア) イギリスによるインドの植民地化に関する出来事A～Dの順番として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- A. マラーター戦争
B. ブラッシーの戦い
C. シク戦争
D. カーナティック戦争の開始

- ① A→B→C→D ② A→C→B→D ③ C→B→A→D
④ C→D→B→A ⑤ D→B→A→C ⑥ D→C→B→A

問7 下線部①について。インド大反乱に関する出来事A～Dの順番として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- A. イギリス東インド会社の解散
B. ムガル皇帝の廃位
C. シパーヒーがデリーを占領した
D. インド帝国の成立

- ① A→B→C→D ② A→C→B→D ③ C→B→A→D
④ C→D→B→A ⑤ D→B→A→C ⑥ D→C→B→A

問8 下線部⑥について。インドの独立運動に関する記述として正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① 令状なしでの逮捕・裁判抜きで投獄を可能にするローラット法が施行された。
② 1919年のインド統治法では、州行政の全てがインド人に委譲された。
③ 英印円卓会議がラホールで開かれた。
④ ネルーの指導のもと「塩の行進」とよばれる抵抗運動が展開された。

問9 下線部①について。国民会議派はインド国民会議から生まれた政党です。インド国民会議と国民会議派に関して、次の問い(ア)・(イ)に答えなさい。

(ア) カルカットで開かれた大会で、インド国民会議が決議した4綱領として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① カースト制度廃止 ② 民族教育 ③ 英貨排斥
④ 自治獲得(スワラージ) ⑤ 国産品愛用(スワデーシ)

英 語	一般選抜入試(前期日程) 世界史(1月29日)	
日 本 史		
世 界 史		
政 治 ・ 経 済		
数 学 (文 系 型)		
数 学 (理 系 型)		
物 理		
化 学		
生 物		
正 解 ・ 正 解 例	講評	
国 語		

(4) インド国民会議と国民会議派に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① インド国民会議は統治について、インド人の意見を諮問する機関として結成された。
- ② 1929年のラホール大会でイギリスからの完全独立（ブールナ＝スワラージ）を決議した。
- ③ 指導者のガンディーはイスラーム教徒によって暗殺された。
- ④ ティラクらはベンガルの分割反対運動を展開した。

問10 下線部①について。全インド＝ムスリム連盟に関する記述として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

- ① ジンナーの指導のもと、分離独立を主張した。
- ② 1937年の州議会選挙で圧倒的な支持を獲得した。
- ③ 非協力運動では国民会議派と共闘した。
- ④ イギリスの支持を得て結成された。

問11 下線部①について。パキスタンに関する次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、次の中から一つ選びなさい。

解答番号

X 東パキスタンがバングラディッシュとして独立した。

Y チベットをめぐって中国と対立した。

- ① X＝正 Y＝正
- ② X＝正 Y＝誤
- ③ X＝誤 Y＝正
- ④ X＝誤 Y＝誤